

社会科は、歴史・地理・公民の三つの分野に大きく分けることができますが、本校の入学試験では、そのいずれについてもできる限りまんべんなく、幅広く問うています。2025 年度前期入試についても三つの大問それぞれで、歴史・公民・地理の各分野を中心とした出題としています。「時代の流れ」に着目する歴史、「場所の特徴やその背景」に着目する地理、そしてそれらを融合しつつ「現代の諸問題」に着目する公民の各分野を通して、「いまの世の中」を知り、深く考え、行動につなげていくことが、社会科学習の大きな目的です。ですから、各分野について偏りのなく、幅広く学習に取り組むことを強く望みます。なお、六年生の教科書についても最後まで必ず目を通し、知識を十分に得ておくようにしてください。

本校の入学試験では、基本的知識・事項を問う問題を例年出題しています。その理由は、自らで考え、問題解決のための行動につなげていくために、必要な知識を確実に身に付けておくといった「土台」を早い時期から確立してほしいという願いからです。ただし、「知識を得る」といっても、単にたくさんのことがらを丸暗記しておくだけでよいではありません。それぞれの意味やつながりをしっかりと理解していくことを意識してください。語句や人名については、漢字で書ける部分はできるだけ漢字で書く努力をすることも、それらの意味の理解につながることがあります。「どうしてそうなる（なった）のか」という流れを理解することで、つながりを意識することができます。さらに、日々のニュースや国際情勢について関心を深め、自分自身が持っている知識と結びつける機会を積極的につくってください。こうした経験を積み重ね、「世の中」に関することがらに触れる機会を高めることで、現代の諸問題に気づき、考えを深める力は自然と養われていくはずです。

それでは、ここからは本校 2025 年度前期入試から、こうした観点に基づき、いくつかの問題をみていきます。

大問 1 は、2024 年に発行された新紙幣およびその肖像として採用された渋沢栄一をテーマとした歴史分野を中心とした問いです。紙幣は私たちが日々使用するものであり、新紙幣発行は大きなニュースでしたので、注目していた人が多かったかもしれません。社会科の学習は、こうした日々のニュースを基点として、学びを深めていくことができます。この大問では、A. 問 3（2）や B. 問 13（問題文中「下線部㊟」は 1931 年を指します）のように、人物や時代に関連することがらの正誤を問うなど、歴史分野の問題としては基本的パターンの問題も出題しています。

問 3. 藤原鎌足や、その子孫の藤原氏などに関する文としてまちがっているものを次から 1 つ選び、記号で答えなさい。

- (2) あ. 藤原鎌足は、中大兄皇子とともに有力豪族の蘇我氏を倒し、大化の改新のきっかけをつくった。
い. 藤原鎌足の子孫は聖武天皇の皇后となり、彼らのゆかりの品々は東大寺正倉院の宝物となった。
う. 藤原氏は、次第に朝廷での権力を強め、平安時代には一族で高い位や役職を独占した。
え. 藤原道長は、東北地方にも勢力を拡大し、平泉に中尊寺金色堂を建てた。

問13. 下線部㊟の年に起こった出来事に関する文として正しいものを次から 1 つ選び、記号で答えなさい。

- あ. 日本は、北京の近くで中国軍と衝突し、その後、上海や南京を占領した。
い. 日本は、奉天で鉄道を爆破し、これを中国軍のしわざとして中国への攻撃を始めた。
う. 日本は、戦争を有利にすすめるために、ドイツ・イタリアと軍事同盟を結んだ。
え. 日本は、真珠湾にあるアメリカ海軍基地を攻撃し、イギリス領マレー半島にも上陸した。

また、A. 問 1 (3) では前方後円墳について、問 7 (2) では江戸時代の農具について問いました。

問 1. 日本武尊の墓は、三重県亀山市の前方後円墳(熊襲野墓・白鳥陵)であると伝えられています。前方後円墳に関する次の文 X・(3) Y の正誤の正しい組み合わせを下から選び、記号で答えなさい。

X : 日本国内で最も大きな前方後円墳は、大阪府堺市にある大仙古墳で、仁徳陵とも呼ばれている。

Y : 前方後円墳などの古墳が築かれる際には、古墳全体に樹木が植えられ、土偶が並べられた。

あ. X : 正 Y : 正 い. X : 正 Y : 誤 う. X : 誤 Y : 正 え. X : 誤 Y : 誤

問 7. 江戸時代に使われた、米などのもみがらやごみを取り除くための農具を次から 1 つ選び、記号で答えなさい。

(2) あ. 半歯扱 い. 由下駄 う. 唐箕 え. 偏中鉞

これらは教科書に頻繁に掲載されることがありますが、単に「文字」としての知識で教科書から吸収するのみならず、掲載されている図版(写真やイラスト、図)もよくみておくことで、視覚的にその特徴を知り、役割について考えることができます。文中の空欄に入る五街道の一つを問う B. 問 3 においても同様で、単に「五街道」の名称だけを覚えるのではなく、図版(この場合は地図)を用いてその経路にも着目することで、街道の果たす役割にも関心を向けることができ、歴史分野と地理分野を融合させて考える機会をもつことも可能となります。

渋沢栄一は①1840年、群馬県に近い現在の埼玉県深谷市の農村に生まれました。この辺りでは②藍の栽培がさかんで、彼の父親はそれを買取って加工し、近くを通る五街道の一つである③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩⑪⑫⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺㊻㊼㊽㊾㊿㏀㏁㏂㏃㏄㏅㏆㏇㏈㏉㏊㏋㏌㏍㏎㏏㏐㏑㏒㏓㏔㏕㏖㏗㏘㏙㏚㏛㏜㏝㏞㏟㏠㏡㏢㏣㏤㏥㏦㏧㏨㏩㏪㏫㏬㏭㏮㏯㏰㏱㏲㏳㏴㏵㏶㏷㏸㏹㏺㏻㏼㏽㏾㏿㐀㐁㐂㐃㐄㐅㐆㐇㐈㐉㐊㐋㐌㐍㐎㐏㐐㐑㐒㐓㐔㐕㐖㐗㐘㐙㐚㐛㐜㐝㐞㐟㐠㐡㐢㐣㐤㐥㐦㐧㐨㐩㐪㐫㐬㐭㐮㐯㐰㐱㐲㐳㐴㐵㐶㐷㐸㐹㐺㐻㐼㐽㐾㐿㑀㑁㑂㑃㑄㑅㑆㑇㑈㑉㑊㑋㑌㑍㑎㑏㑐㑑㑒㑓㑔㑕㑖㑗㑘㑙㑚㑛㑜㑝㑞㑟㑠㑡㑢㑣㑤㑥㑦㑧㑨㑩㑪㑫㑬㑭㑮㑯㑰㑱㑲㑳㑴㑵㑶㑷㑸㑹㑺㑻㑼㑽㑾㑿㒀㒁㒂㒃㒄㒅㒆㒇㒈㒉㒊㒋㒌㒍㒎㒏㒐㒑㒒㒓㒔㒕㒖㒗㒘㒙㒚㒛㒜㒝㒞㒟㒠㒡㒢㒣㒤㒥㒦㒧㒨㒩㒪㒫㒬㒭㒮㒯㒰㒱㒲㒳㒴㒵㒶㒷㒸㒹㒺㒻㒼㒽㒾㒿㓀㓁㓂㓃㓄㓅㓆㓇㓈㓉㓊㓋㓌㓍㓎㓏㓐㓑㓒㓓㓔㓕㓖㓗㓘㓙㓚㓛㓜㓝㓞㓟㓠㓡㓢㓣㓤㓥㓦㓧㓨㓩㓪㓫㓬㓭㓮㓯㓰㓱㓲㓳㓴㓵㓶㓷㓸㓹㓺㓻㓼㓽㓾㓿㔀㔁㔂㔃㔄㔅㔆㔇㔈㔉㔊㔋㔌㔍㔎㔏㔐㔑㔒㔓㔔㔕㔖㔗㔘㔙㔚㔛㔜㔝㔞㔟㔠㔡㔢㔣㔤㔥㔦㔧㔨㔩㔪㔫㔬㔭㔮㔯㔰㔱㔲㔳㔴㔵㔶㔷㔸㔹㔺㔻㔼㔽㔾㔿㕀㕁㕂㕃㕄㕅㕆㕇㕈㕉㕊㕋㕌㕍㕎㕏㕐㕑㕒㕓㕔㕕㕖㕗㕘㕙㕚㕛㕜㕝㕞㕟㕠㕡㕢㕣㕤㕥㕦㕧㕨㕩㕪㕫㕬㕭㕮㕯㕰㕱㕲㕳㕴㕵㕶㕷㕸㕹㕺㕻㕼㕽㕾㕿㖀㖁㖂㖃㖄㖅㖆㖇㖈㖉㖊㖋㖌㖍㖎㖏㖐㖑㖒㖓㖔㖕㖖㖗㖘㖙㖚㖛㖜㖝㖞㖟㖠㖡㖢㖣㖤㖥㖦㖧㖨㖩㖪㖫㖬㖭㖮㖯㖰㖱㖲㖳㖴㖵㖶㖷㖸㖹㖺㖻㖼㖽㖾㖿㗀㗁㗂㗃㗄㗅㗆㗇㗈㗉㗊㗋㗌㗍㗎㗏㗐㗑㗒㗓㗔㗕㗖㗗㗘㗙㗚㗛㗜㗝㗞㗟㗠㗡㗢㗣㗤㗥㗦㗧㗨㗩㗪㗫㗬㗭㗮㗯㗰㗱㗲㗳㗴㗵㗶㗷㗸㗹㗺㗻㗼㗽㗾㗿㘀㘁㘂㘃㘄㘅㘆㘇㘈㘉㘊㘋㘌㘍㘎㘏㘐㘑㘒㘓㘔㘕㘖㘗㘘㘙㘚㘛㘜㘝㘞㘟㘠㘡㘢㘣㘤㘥㘦㘧㘨㘩㘪㘫㘬㘭㘮㘯㘰㘱㘲㘳㘴㘵㘶㘷㘸㘹㘺㘻㘼㘽㘾㘿㙀㙁㙂㙃㙄㙅㙆㙇㙈㙉㙊㙋㙌㙍㙎㙏㙐㙑㙒㙓㙔㙕㙖㙗㙘㙙㙚㙛㙜㙝㙞㙟㙠㙡㙢㙣㙤㙥㙦㙧㙨㙩㙪㙫㙬㙭㙮㙯㙰㙱㙲㙳㙴㙵㙶㙷㙸㙹㙺㙻㙼㙽㙾㙿㚀㚁㚂㚃㚄㚅㚆㚇㚈㚉㚊㚋㚌㚍㚎㚏㚐㚑㚒㚓㚔㚕㚖㚗㚘㚙㚚㚛㚜㚝㚞㚟㚠㚡㚢㚣㚤㚥㚦㚧㚨㚩㚪㚫㚬㚭㚮㚯㚰㚱㚲㚳㚴㚵㚶㚷㚸㚹㚺㚻㚼㚽㚾㚿㜀㜁㜂㜃㜄㜅㜆㜇㜈㜉㜊㜋㜌㜍㜎㜏㜐㜑㜒㜓㜔㜕㜖㜗㜘㜙㜚㜛㜜㜝㜞㜟㜠㜡㜢㜣㜤㜥㜦㜧㜨㜩㜪㜫㜬㜭㜮㜯㜰㜱㜲㜳㜴㜵㜶㜷㜸㜹㜺㜻㜼㜽㜾㜿㝀㝁㝂㝃㝄㝅㝆㝇㝈㝉㝊㝋㝌㝍㝎㝏㝐㝑㝒㝓㝔㝕㝖㝗㝘㝙㝚㝛㝜㝝㝞㝟㝠㝡㝢㝣㝤㝥㝦㝧㝨㝩㝪㝫㝬㝭㝮㝯㝰㝱㝲㝳㝴㝵㝶㝷㝸㝹㝺㝻㝼㝽㝾㝿㞀㞁㞂㞃㞄㞅㞆㞇㞈㞉㞊㞋㞌㞍㞎㞏㞐㞑㞒㞓㞔㞕㞖㞗㞘㞙㞚㞛㞜㞝㞞㞟㞠㞡㞢㞣㞤㞥㞦㞧㞨㞩㞪㞫㞬㞭㞮㞯㞰㞱㞲㞳㞴㞵㞶㞷㞸㞹㞺㞻㞼㞽㞾㞿㟀㟁㟂㟃㟄㟅㟆㟇㟈㟉㟊㟋㟌㟍㟎㟏㟐㟑㟒㟓㟔㟕㟖㟗㟘㟙㟚㟛㟜㟝㟞㟟㟠㟡㟢㟣㟤㟥㟦㟧㟨㟩㟪㟫㟬㟭㟮㟯㟰㟱㟲㟳㟴㟵㟶㟷㟸㟹㟺㟻㟼㟽㟾㟿㠀㠁㠂㠃㠄㠅㠆㠇㠈㠉㠊㠋㠌㠍㠎㠏㠐㠑㠒㠓㠔㠕㠖㠗㠘㠙㠚㠛㠜㠝㠞㠟㠠㠡㠢㠣㠤㠥㠦㠧㠨㠩㠪㠫㠬㠭㠮㠯㠰㠱㠲㠳㠴㠵㠶㠷㠸㠹㠺㠻㠼㠽㠾㠿㡀㡁㡂㡃㡄㡅㡆㡇㡈㡉㡊㡋㡌㡍㡎㡏㡐㡑㡒㡓㡔㡕㡖㡗㡘㡙㡚㡛㡜㡝㡞㡟㡠㡡㡢㡣㡤㡥㡦㡧㡨㡩㡪㡫㡬㡭㡮㡯㡰㡱㡲㡳㡴㡵㡶㡷㡸㡹㡺㡻㡼㡽㡾㡿㢀㢁㢂㢃㢄㢅㢆㢇㢈㢉㢊㢋㢌㢍㢎㢏㢐㢑㢒㢓㢔㢕㢖㢗㢘㢙㢚㢛㢜㢝㢞㢟㢠㢡㢢㢣㢤㢥㢦㢧㢨㢩㢪㢫㢬㢭㢮㢯㢰㢱㢲㢳㢴㢵㢶㢷㢸㢹㢺㢻㢼㢽㢾㢿㣀㣁㣂㣃㣄㣅㣆㣇㣈㣉㣊㣋㣌㣍㣎㣏㣐㣑㣒㣓㣔㣕㣖㣗㣘㣙㣚㣛㣜㣝㣞㣟㣠㣡㣢㣣㣤㣥㣦㣧㣨㣩㣪㣫㣬㣭㣮㣯㣰㣱㣲㣳㣴㣵㣶㣷㣸㣹㣺㣻㣼㣽㣾㣿㤀㤁㤂㤃㤄㤅㤆㤇㤈㤉㤊㤋㤌㤍㤎㤏㤐㤑㤒㤓㤔㤕㤖㤗㤘㤙㤚㤛㤜㤝㤞㤟㤠㤡㤢㤣㤤㤥㤦㤧㤨㤩㤪㤫㤬㤭㤮㤯㤰㤱㤲㤳㤴㤵㤶㤷㤸㤹㤺㤻㤼㤽㤾㤿㥀㥁㥂㥃㥄㥅㥆㥇㥈㥉㥊㥋㥌㥍㥎㥏㥐㥑㥒㥓㥔㥕㥖㥗㥘㥙㥚㥛㥜㥝㥞㥟㥠㥡㥢㥣㥤㥥㥦㥧㥨㥩㥪㥫㥬㥭㥮㥯㥰㥱㥲㥳㥴㥵㥶㥷㥸㥹㥺㥻㥼㥽㥾㥿㦀㦁㦂㦃㦄㦅㦆㦇㦈㦉㦊㦋㦌㦍㦎㦏㦐㦑㦒㦓㦔㦕㦖㦗㦘㦙㦚㦛㦜㦝㦞㦟㦠㦡㦢㦣㦤㦥㦦㦧㦨㦩㦪㦫㦬㦭㦮㦯㦰㦱㦲㦳㦴㦵㦶㦷㦸㦹㦺㦻㦼㦽㦾㦿㧀㧁㧂㧃㧄㧅㧆㧇㧈㧉㧊㧋㧌㧍㧎㧏㧐㧑㧒㧓㧔㧕㧖㧗㧘㧙㧚㧛㧜㧝㧞㧟㧠㧡㧢㧣㧤㧥㧦㧧㧨㧩㧪㧫㧬㧭㧮㧯㧰㧱㧲㧳㧴㧵㧶㧷㧸㧹㧺㧻㧼㧽㧾㧿㨀㨁㨂㨃㨄㨅㨆㨇㨈㨉㨊㨋㨌㨍㨎㨏㨐㨑㨒㨓㨔㨕㨖㨗㨘㨙㨚㨛㨜㨝㨞㨟㨠㨡㨢㨣㨤㨥㨦㨧㨨㨩㨪㨫㨬㨭㨮㨯㨰㨱㨲㨳㨴㨵㨶㨷㨸㨹㨺㨻㨼㨽㨾㨿㩀㩁㩂㩃㩄㩅㩆㩇㩈㩉㩊㩋㩌㩍㩎㩏㩐㩑㩒㩓㩔㩕㩖㩗㩘㩙㩚㩛㩜㩝㩞㩟㩠㩡㩢㩣㩤㩥㩦㩧㩨㩩㩪㩫㩬㩭㩮㩯㩰㩱㩲㩳㩴㩵㩶㩷㩸㩹㩺㩻㩼㩽㩾㩿㪀㪁㪂㪃㪄㪅㪆㪇㪈㪉㪊㪋㪌㪍㪎㪏㪐㪑㪒㪓㪔㪕㪖㪗㪘㪙㪚㪛㪜㪝㪞㪟㪠㪡㪢㪣㪤㪥㪦㪧㪨㪩㪪㪫㪬㪭㪮㪯㪰㪱㪲㪳㪴㪵㪶㪷㪸㪹㪺㪻㪼㪽㪾㪿㫀㫁㫂㫃㫄㫅㫆㫇㫈㫉㫊㫋㫌㫍㫎㫏㫐㫑㫒㫓㫔㫕㫖㫗㫘㫙㫚㫛㫜㫝㫞㫟㫠㫡㫢㫣㫤㫥㫦㫧㫨㫩㫪㫫㫬㫭㫮㫯㫰㫱㫲㫳㫴㫵㫶㫷㫸㫹㫺㫻㫼㫽㫾㫿㬀㬁㬂㬃㬄㬅㬆㬇㬈㬉㬊㬋㬌㬍㬎㬏㬐㬑㬒㬓㬔㬕㬖㬗㬘㬙㬚㬛㬜㬝㬞㬟㬠㬡㬢㬣㬤㬥㬦㬧㬨㬩㬪㬫㬬㬭㬮㬯㬰㬱㬲㬳㬴㬵㬶㬷㬸㬹㬺㬻㬼㬽㬾㬿㭀㭁㭂㭃㭄㭅㭆㭇㭈㭉㭊㭋㭌㭍㭎㭏㭐㭑㭒㭓㭔㭕㭖㭗㭘㭙㭚㭛㭜㭝㭞㭟㭠㭡㭢㭣㭤㭥㭦㭧㭨㭩㭪㭫㭬㭭㭮㭯㭰㭱㭲㭳㭴㭵㭶㭷㭸㭹㭺㭻㭼㭽㭾㭿㮀㮁㮂㮃㮄㮅㮆㮇㮈㮉㮊㮋㮌㮍㮎㮏㮐㮑㮒㮓㮔㮕㮖㮗㮘㮙㮚㮛㮜㮝㮞㮟㮠㮡㮢㮣㮤㮥㮦㮧㮨㮩㮪㮫㮬㮭㮮㮯㮰㮱㮲㮳㮴㮵㮶㮷㮸㮹㮺㮻㮼㮽㮾㮿㯀㯁㯂㯃㯄㯅㯆㯇㯈㯉㯊㯋㯌㯍㯎㯏㯐㯑㯒㯓㯔㯕㯖㯗㯘㯙㯚㯛㯜㯝㯞㯟㯠㯡㯢㯣㯤㯥㯦㯧㯨㯩㯪㯫㯬㯭㯮㯯㯰㯱㯲㯳㯴㯵㯶㯷㯸㯹㯺㯻㯼㯽㯾㯿㰀㰁㰂㰃㰄㰅㰆㰇㰈㰉㰊㰋㰌㰍㰎㰏㰐㰑㰒㰓㰔㰕㰖㰗㰘㰙㰚㰛㰜㰝㰞㰟㰠㰡㰢㰣㰤㰥㰦㰧㰨㰩㰪㰫㰬㰭㰮㰯㰰㰱㰲㰳㰴㰵㰶㰷㰸㰹㰺㰻㰼㰽㰾㰿㱀㱁㱂㱃㱄㱅㱆㱇㱈㱉㱊㱋㱌㱍㱎㱏㱐㱑㱒㱓㱔㱕㱖㱗㱘㱙㱚㱛㱜㱝㱞㱟㱠㱡㱢㱣㱤㱥㱦㱧㱨㱩㱪㱫㱬㱭㱮㱯㱰㱱㱲㱳㱴㱵㱶㱷㱸㱹㱺㱻㱼㱽㱾㱿㲀㲁㲂㲃㲄㲅㲆㲇㲈㲉㲊㲋㲌㲍㲎㲏㲐㲑㲒㲓㲔㲕㲖㲗㲘㲙㲚㲛㲜㲝㲞㲟㲠㲡㲢㲣㲤㲥㲦㲧㲨㲩㲪㲫㲬㲭㲮㲯㲰㲱㲲㲳㲴㲵㲶㲷㲸㲹㲺㲻㲼㲽㲾㲿㳀㳁㳂㳃㳄㳅㳆㳇㳈㳉㳊㳋㳌㳍㳎㳏㳐㳑㳒㳓㳔㳕㳖㳗㳘㳙㳚㳛㳜㳝㳞㳟㳠㳡㳢㳣㳤㳥㳦㳧㳨㳩㳪㳫㳬㳭㳮㳯㳰㳱㳲㳳㳴㳵㳶㳷㳸㳹㳺㳻㳼㳽㳾㳿㴀㴁㴂㴃㴄㴅㴆㴇㴈㴉㴊㴋㴌㴍㴎㴏㴐㴑㴒㴓㴔㴕㴖㴗㴘㴙㴚㴛㴜㴝㴞㴟㴠㴡㴢㴣㴤㴥㴦㴧㴨㴩㴪㴫㴬㴭㴮㴯㴰㴱㴲㴳㴴㴵㴶㴷㴸㴹㴺㴻㴼㴽㴾㴿㵀㵁㵂㵃㵄㵅㵆㵇㵈㵉㵊㵋㵌㵍㵎㵏㵐㵑㵒㵓㵔㵕㵖㵗㵘㵙㵚㵛㵜㵝㵞㵟㵠㵡㵢㵣㵤㵥㵦㵧㵨㵩㵪㵫㵬㵭㵮㵯㵰㵱㵲㵳㵴㵵㵶㵷㵸㵹㵺㵻㵼㵽㵾㵿㶀㶁㶂㶃㶄㶅㶆㶇㶈㶉㶊㶋㶌㶍㶎㶏㶐㶑㶒㶓㶔㶕㶖㶗㶘㶙㶚㶛㶜㶝㶞㶟㶠㶡㶢㶣㶤㶥㶦㶧㶨㶩㶪㶫㶬㶭㶮㶯㶰㶱㶲㶳㶴㶵㶶㶷㶸㶹㶺㶻㶼㶽㶾㶿㷀㷁㷂㷃㷄㷅㷆㷇㷈㷉㷊㷋㷌㷍㷎㷏㷐㷑㷒㷓㷔㷕㷖㷗㷘㷙㷚㷛㷜㷝㷞㷟㷠㷡㷢㷣㷤㷥㷦㷧㷨㷩㷪㷫㷬㷭㷮㷯㷰㷱㷲㷳㷴㷵㷶㷷㷸㷹㷺㷻㷼㷽㷾㷿㸀㸁㸂㸃㸄㸅㸆㸇㸈㸉㸊㸋㸌㸍㸎㸏㸐㸑㸒㸓㸔㸕㸖㸗㸘㸙㸚㸛㸜㸝㸞㸟㸠㸡㸢㸣㸤㸥㸦㸧㸨㸩㸪㸫㸬㸭㸮㸯㸰㸱㸲㸳㸴㸵㸶㸷㸸㸹㸺㸻㸼㸽㸾㸿㹀㹁㹂㹃㹄㹅㹆㹇㹈㹉㹊㹋㹌㹍㹎㹏㹐㹑㹒㹓㹔㹕㹖㹗㹘㹙㹚㹛㹜㹝㹞㹟㹠㹡㹢㹣㹤㹥㹦㹧㹨㹩㹪㹫㹬㹭㹮㹯㹰㹱㹲㹳㹴㹵㹶㹷㹸㹹㹺㹻㹼㹽㹾㹿㺀㺁㺂㺃㺄㺅㺆㺇㺈㺉㺊㺋㺌㺍㺎㺏㺐㺑㺒㺓㺔㺕㺖㺗㺘㺙㺚㺛㺜㺝㺞㺟㺠㺡㺢㺣㺤㺥㺦㺧㺨㺩㺪㺫㺬㺭㺮㺯㺰㺱㺲㺳㺴㺵㺶㺷㺸㺹㺺㺻㺼㺽㺾㺿㻀㻁㻂㻃㻄㻅㻆㻇㻈㻉㻊㻋㻌㻍㻎㻏㻐㻑㻒㻓㻔㻕㻖㻗㻘㻙㻚㻛㻜㻝㻞㻟㻠㻡㻢㻣㻤㻥㻦㻧㻨㻩㻪㻫㻬㻭㻮㻯㻰㻱㻲㻳㻴㻵㻶㻷㻸㻹㻺㻻㻼㻽㻾㻿㼀㼁㼂㼃㼄㼅㼆㼇㼈㼉㼊㼋㼌㼍㼎㼏㼐㼑㼒㼓㼔㼕㼖㼗㼘㼙㼚㼛㼜㼝㼞㼟㼠㼡㼢㼣㼤㼥㼦㼧㼨㼩㼪㼫㼬㼭㼮㼯㼰㼱㼲㼳㼴㼵㼶㼷㼸㼹㼺㼻㼼㼽㼾㼿㽀㽁㽂㽃㽄㽅㽆㽇㽈㽉㽊㽋㽌㽍㽎㽏㽐㽑㽒㽓㽔㽕㽖㽗㽘㽙㽚㽛㽜㽝㽞㽟㽠㽡㽢㽣㽤㽥㽦㽧㽨㽩㽪㽫㽬㽭㽮㽯㽰㽱㽲㽳㽴㽵㽶㽷㽸㽹㽺㽻㽼㽽㽾㽿㿀㿁㿂㿃㿄㿅㿆㿇㿈㿉㿊㿋㿌㿍㿎㿏㿐㿑㿒㿓㿔㿕㿖㿗㿘㿙㿚㿛㿜㿝㿞㿟㿠㿡㿢㿣㿤㿥㿦㿧㿨㿩㿪㿫㿬㿭㿮㿯㿰㿱㿲㿳㿴㿵㿶㿷㿸㿹㿺㿻㿼㿽㿾㿿

問 3. ③に入る語句を答えなさい。

次に、大問 2 では島根県を題材にして、主に公民分野に関する内容を出題しています。この大問でも、問 1 (1) や問 2 (3)、問 6 (3) のように選挙や三権分立に関する基本的な問いを出題しています。

問 1. (1) 立候補できる年齢が知事選挙と同じ選挙を次から 1 つ選び、記号で答えなさい。

あ. 衆議院議員選挙 い. 参議院議員選挙 う. 市区町村長選挙 え. 地方議会議員選挙

問 2. (3) 裁判に関する次の文 X・Y の正誤の正しい組み合わせを下から選び、記号で答えなさい。

X : 最高裁判所の裁判官は、衆議院議員選挙と同時にに行われる国民審査の他にはやめさせられる制度がない。

Y : 有罪判決が確定した後でも、新しい証拠が見つかった場合は、やり直し裁判(再審)が行われることがある。

あ. X : 正 Y : 正 い. X : 正 Y : 誤 う. X : 誤 Y : 正 え. X : 誤 Y : 誤

問 6. (3) 日本国憲法で定められている内閣や内閣総理大臣についての説明として、まちがっているものを次から 1 つ選び、記号で答えなさい。

あ. 内閣総理大臣を選ぶ選挙は、衆議院と参議院でそれぞれ実施される。

い. 内閣総理大臣は、衆議院議員でなければならない。

う. 内閣総理大臣には、その他の国务大臣を任命する権限がある。

え. 内閣には、最高裁判所の長官を指名する権限がある。

現代社会の諸課題について直接的に扱うことが多い公民分野の学習では、基本的な知識を身に付けて行くなかで「なぜこうした仕組みや制度になっているのだろうか」を考えることで、これまでの歴史的経緯やその中で生じてきた課題について関心を深めることが可能となります。一方、公民分野に関連する社会の諸課題のなかには、教科書などで得た知識のままだけでは十分な理解を図ることが難しいことも多々あります。2025 年度の入試では、問 1 (2) で選挙に立候補する場合の供託金の必要性和課題について、問 5 では自治体のネーミングライツ活用に関する課題について問いました。

問1. 知事選挙をふくめたすべての選挙では、立候補する場合に「供託金（知事選の場合は300万円）」を法務局に預ける必要があります。供託金は選挙の結果、一定の得票があれば全額返金されますが、一定の得票に満たなければ全額を没収されます。この制度の目的は、当選を争う意思のない人が、例えば有名になりたいといった理由で立候補することを防ぐことにあります。一方で、この制度については、日本国憲法に照らして問題があるという意見もあります。どのような問題か、答えなさい。

問5. 島根県の出雲市総合体育館は2024年、水耕栽培でトマトを生産する会社がネーミングライツを獲得し、「だんだんととアリーナ※」となりました。ネーミングライツとは、「公共の施設やスペースの名前をつける権利」のことで、自治体は企業にこの権利を期間限定であたえる代わりに、企業から得たお金を施設管理に役立てています。この仕組みは、企業にとっては商品や企業の宣伝につながり、自治体にとっては運営資金を補えるという長所があり、全国で多くの自治体が活用をしています。しかし、自治体にとって想定外の問題も生じました。そうした問題の例としてふさわしくないものを次から1つ選び、記号で答えなさい。 ※「だんだんと」とは「ありがとう」という意味の出雲地方の方言で、「だんだんとと」はこの会社の商品名です。

あ. 施設名が変わったことで、施設の所在地や機能がわかりにくくなり、自治体への苦情が増えた。

い. 契約期間が短かったため、名称が何度も変わり、施設の利用者の混乱をまねいた。

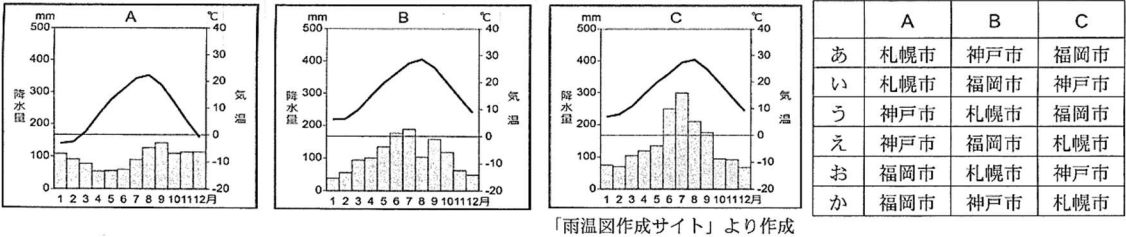
う. 権利を買いたいという企業がなかったため、契約金を上げることになった。

え. 権利を買った企業が問題を起こしたため、施設のイメージも悪化し、施設の利用者が減った。

いずれも、受験生にとっては初めて触れる内容だったかもしれません。これらの問いでは、供託金やネーミングライツの制度について問題文中で示すことで、すでに得ている知識とそれらを組み合わせて考察して解答を導くことができるようにしています。知識を土台としつつ、与えられた、または自ら探し出した資料の内容も踏まえて考察を深めることは社会科の学習にとって不可欠です。資料を扱う際には読解力も必要です。積極的な読書による読解力向上も目指してください。

最後に、大問3は日本のプロ野球チームと甲子園球場を題材として、主に地理分野について出題しています。A. 問3や問4、B. 問2のように、統計データをもとにして日本国内の各都道府県、都市の気候や農水産業の特徴を問う、地理分野では典型的な問いも出題しています。

問3. 次の雨温図A～Cは、表中の3球団が本拠地とする道県の道県庁がある、札幌市・神戸市・福岡市のものです。それぞれの都市と雨温図の正しい組み合わせを右下から選び、記号で答えなさい。



問4. 北海道日本ハムファイターズの本拠地がある北広島市は、かつて、農業開拓のために広島からの移民が流入しました。北広島市は、日本における寒地稲作の発祥地です。右の表は、米・小麦・大豆の収穫量（2022年）の上位5都道府県を示したものです。表中のX～Zに当てはまる都道府県名をそれぞれ答えなさい。なお、いずれの都道府県にもプロ野球チームの本拠地があります。

	米	小麦	大豆
1位	新潟	X	X
2位	X	Z	Y
3位	秋田	佐賀	秋田
4位	山形	愛知	滋賀
5位	Y	三重	Z

『データでみる県勢2024』より作成

問2. スタジアムに行く前に、イチロー君は地下鉄「中央市場前」駅で下車し、「神戸中央市場」を見学しました。ここでは、さまざまな農産物や水産物が扱われています。右の表は、海面漁業における、まぐろ類・いわし類・さんま類・かに類の漁獲量（2021年）の上位5道県を示したものです。かに類に当てはまるものを選び、記号で答えなさい。

	あ	い	う	え
1位	北海道	静岡	北海道	茨城
2位	鳥取	宮城	岩手	宮城
3位	兵庫	高知	宮城	長崎
4位	島根	宮崎	富山	千葉
5位	新潟	沖縄	福島	愛媛

『データでみる県勢2024』より作成

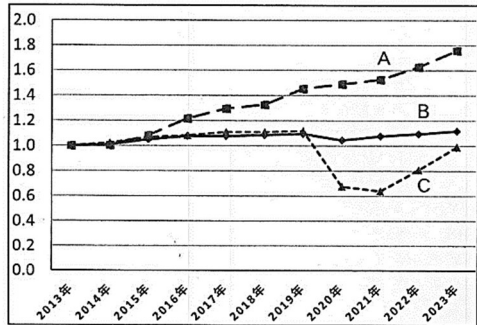
地理分野ではさまざまな統計を扱うことも多いですが、なかにはあまりなじみのない指標やデータに触れることがあるかもしれません。こうした場合は、問5（1）のように問題文中に説明を付していることも多いので、これらをヒントに問われる地域がこういった特徴を持つ地域かをイメージしながら考えることが必要です。また問5（2）では2020年の新型コロナウイルス感染拡大が解答のカギとなっています。

問5. 昨年の日本シリーズでは、横浜DeNAベイスターズと福岡ソフトバンクホークスが対戦しました。

（1）それぞれの本拠地球場がある横浜市、福岡市の昼夜間人口比率（2020年）と小売業年間販売額（2021年）についての文として正しいものを次から1つ選び、記号で答えなさい。なお、昼夜間人口比率とは、夜間人口（常住人口）100人あたりの昼間人口の割合のことです。また、小売業とは、デパートやコンビニエンスストアのように、仕入れた商品を主に消費者個人に販売する業種のことです。

- あ. 横浜市の昼夜間人口比率は福岡市より高く、小売業年間販売額も福岡市より高い。
- い. 横浜市の昼夜間人口比率は福岡市より高く、小売業年間販売額は福岡市より低い。
- う. 横浜市の昼夜間人口比率は福岡市より低く、小売業年間販売額は福岡市より高い。
- え. 横浜市の昼夜間人口比率は福岡市より低く、小売業年間販売額も福岡市より低い。

（2）DeNAとソフトバンクは、インターネットに関連する企業です。左下のグラフは、2013年の売上高を1としたときの、インターネット関連サービス業・鉄道業・医療業の売上高の2023年までの推移を示したものです。各産業とグラフの正しい組み合わせを右下から選び、記号で答えなさい。なお、インターネット関連サービス業には、SNS運営業やウェブコンテンツ配信業などがあります。



「サービス産業動向調査」より作成

	インターネット 関連サービス業	鉄道業	医療業
あ	A	B	C
い	A	C	B
う	B	A	C
え	B	C	A
お	C	A	B
か	C	B	A

こうした統計データについては、それぞれの時代の社会変化、経済の状況で数値が大きく変化することがあります。これらは歴史分野、公民分野とも関連が深いので、それぞれの分野について幅広い学習と理解が必要なのは言うまでもありません。最後に、B. 問5では地形図内に示された駅の時刻表を基に、周辺地域の特徴について問いました。地形図については、地図記号や等高線など細部に着目して読み取ることに注意を払いがちですが、全体を大まかにみわたすことにより、今回の場合では市街地が広がる一方で海沿いには大規模な工場が複数みられる地域のような特徴を捉えることが可能となり、通勤時間帯には多くの人々が工場に向かう様子までも想像ができるのではないのでしょうか。

問5. イチロー君はスタジアムからの帰りに、J R和田 岬線を利用しました。右の表は、地図中にあるJ R和田岬線兵庫駅の和田岬駅行きの旅客列車の発車時刻表です。和田岬線の旅客列車が日中運行されていない理由を、地図を参考にして答えなさい。

時刻	平日	土曜	日・祝日
6	45		
7	3 21 39	3 21 39 58	21
8	2 33	26 46	
9	10		
10			
11			
12			
13			
14			
15			
16	40		
17	16 34 52	15 35	15
18	16 48	5 35	
19	22	20	
20	6 46	5	
21	55		

『J R時刻表 2025年1月号』より作成

社会科は、地理・歴史・公民分野と扱う内容が多岐にわたり、それぞれの知識を確実にしたうえで、相互の関係を意識し、さまざまな資料を読み取りながら学習を進める必要があるために大変に感じる受験生が多いかもしれません。しかし、今回の問題の中でも触れたように、「いまの世の中」を深く知ったり、現代の諸課題について考えたりできる社会科は、日常生活との関係性が特に深く、心がけ次第で興味・関心を持ちやすい教科でもあります。ぜひ、受験生のみなさんには、知識を得るのみならず、広い視野と強い探究心をもって学習に臨まれることを期待しています。